

以前にも手紙を出し（令三年七月）返信いたなきまゝしたか
私は理解出来ていません。

今年も早や師走となり、やらなければと思つたことの一つに
田端西地区の由題が今を解決していません。

田端自治会と町との約束あるのに一度も何んの話もなく
区画整理組合と行政西地区担当者で下水道工事費の
半分を地元で出す様、ことが進められています、

処理場に一番近い西地区、時々、悪息めしたこの事がある

この地区、田端自治会に来て、説明会を南りて下さい。

お願い申しあげます。

私も自分のためでなく田端自治会のために行政と戦いたいと思つています。

墨川地区で下水道工事費を出した地域が有つたらあ知えて
下さい。資料によればどこの地域も町の一般会計でやつてい
るのではないのか。

もし工事費・半分出した場合、下水道使用料の半分は
地元に戻す様行政担当者に申した所、A・B・Cと三通り
の考え方を書面で提示されました。

それを見ると担当者三名もいて、こんな簡単な計算
出来ない町職員がいるとは思いませんでした。

区画整理の仕事は業務代行者にまかせ、日々どんな
仕事をしているのか、給料・ボーナスをもらっている
と聞いてみるのでは心配です、税金の無駄使いにならぬ様
日報をつけ、それを見てみたいのです。

この件町民の皆さんに知ってほしく、今年五月に町民課窓口
行った所、西地区担当者からすぐに来て私の持参した
資料をその場で没収されてしまいました。

私は戦い事はしたくないので町長さんの良心ある
解決をお願ひ申し上げます。

最近田端自治会にも異変が起きています。

一、自治会長、生産組合長、神社役員の受け手がいません。

一、曲辰ある街作りと言って始めた区画整理、曲辰と言った文字

が何んの説明もなく書面から消え畑に行っても農家の者

は少なくなり、家庭菜園で仕事をしている者の元が多いです。

一、区画整理を先頭にたち、追々、土地は国のものを言い、役員

(理事)を受けていた人が、工事始まったから、自分も持分売って

役員を辞めたり、無責任ではないか。

一、責任は私が取りますと言っていた会長さんも一年たたない

のにこくなられた。

一、下水道工事費も平成二十九年には三億九千二百万円

令和三年三月には六億九千八百万円になり

何んの説明もない。

一、最近田端地区では寂しいが始まり非常にさびしい。

令和四年十二月

H31

(3) 都市下水路・公共下水道 [雨水] 建設事業費 (工事請負費) の推移

(単位：千円)

(3) 公共下水道 [汚水] 建設事業費 (工事請負費) の推移

(単位：千円)

1771697

↑
↓

年 度	建設事業費	財 源 内 訳				
		国費補助	県 費	N T T	起 債	一般財源
昭和60年度以前	885,087	270,400	22,800	0	339,800	252,087
昭和61年度	61,510	24,000	0	0	10,600	26,910
昭和62年度	180,200	71,900	0	0	60,480	47,820
昭和63年度	210,899	83,000	0	12,000	47,240	68,659
平成元年度	152,410	60,500	0	12,300	27,000	52,610
平成2年度	157,425	65,118	0	0	36,708	55,599
平成3年度	124,166	49,600	0	0	24,800	49,766
平成4年度	132,870	66,435	0	0	58,463	7,972
平成5年度	170,980	85,490	0	0	75,231	10,259
平成6年度	211,754	105,877	0	0	93,172	12,705
平成7年度	169,949	84,974	0	0	72,227	12,748
平成8年度	270,302	111,322	0	0	94,624	64,356
平成9年度	0	0	0	0	0	0
平成10年度	144,165	69,657	0	0	35,200	39,308
平成11年度	114,030	57,015	0	0	50,173	6,842
平成12年度	88,956	41,549	0	0	42,124	5,283
平成13年度	128,511	44,250	0	0	64,924	19,337
平成14年度	17,913	5,072	0	0	4,565	8,276
平成15年度	88,934	23,986	29,727	0	21,588	13,633
平成16年度	33,180	0	0	0	31,521	1,659
平成17年度	5,985	0	0	0	5,680	305
平成18年度	29,390	11,204	0	0	13,347	4,839
平成19年度	78,206	29,031	204	0	37,610	11,361
平成20年度	178,934	88,453	534	0	89,847	100
平成21年度	143,618	63,303	282	0	78,900	1,133
平成22年度	141,077	33,814	261	0	97,800	9,202
平成23年度	13,645	0	0	0	5,400	8,245
平成24年度	34,495	15,011	0	0	17,777	1,707
平成25年度	139,316	65,367	0	0	73,944	5
平成26年度	78,291	32,600	0	0	45,691	0
平成27年度	72,341	18,460	0	0	53,866	14
平成28年度	50,249	17,900	0	0	32,349	0
平成29年度	153,189	53,540	0	0	99,609	40
合 計	4,461,977	1,748,828	53,808	24,300	1,842,261	792,780

2,690,280 (千円)
≒27億

年 度	建設事業費	財 源 内 訳				
		国費補助	県 費	N T T	起 債	一般財源
昭和60年度以前	2,531,883	490,500	600	0	841,640	1,199,143
昭和61年度	722,102	157,000	0	0	315,600	249,502
昭和62年度	1,079,203	223,400	8,000	0	692,220	155,583
昭和63年度	1,169,984	273,400	11,200	63,000	623,760	198,624
平成元年度	1,329,182	322,400	9,700	64,000	676,700	256,382
平成2年度	1,166,059	311,482	15,000	56,650	731,042	51,885
平成3年度	1,312,244	358,400	14,600	71,350	677,700	190,194
平成4年度	1,324,351	369,655	14,500	0	728,837	211,359
平成5年度	1,437,666	388,420	15,800	0	883,869	149,577
平成6年度	1,258,806	394,123	11,200	0	706,628	146,855
平成7年度	1,279,839	348,275	10,580	0	751,695	169,289
平成8年度	964,982	253,843	4,780	0	605,007	101,352
平成9年度	1,146,101	315,207	4,340	0	614,003	212,551
平成10年度	1,052,361	250,538	2,940	0	697,800	101,083
平成11年度	694,889	213,284	2,760	0	390,857	87,988
平成12年度	610,938	199,182	1,990	0	330,919	78,847
平成13年度	250,982	32,750	1,708	0	165,078	51,446
平成14年度	307,558	101,938	1,626	0	163,746	40,248
平成15年度	349,599	136,014	152	0	185,012	28,421
平成16年度	327,159	139,395	126	0	153,451	34,187
平成17年度	283,067	102,067	104	0	145,310	35,586
平成18年度	201,409	65,156	0	0	134,837	1,416
平成19年度	207,771	66,332	235	0	123,230	17,974
平成20年度	262,535	83,651	442	0	152,357	26,085
平成21年度	149,012	44,736	313	0	96,300	7,663
平成22年度	155,455	40,864	198	0	105,200	9,193
平成23年度	68,228	16,200	0	0	46,900	5,128
平成24年度	42,651	7,559	0	0	35,041	51
平成25年度	85,347	28,110	0	0	53,977	3,260
平成26年度	79,610	15,750	0	0	50,910	12,950
平成27年度	114,249	27,590	0	0	86,659	0
平成28年度	115,032	7,000	0	0	105,125	2,907
平成29年度	91,467	8,740	0	0	80,374	2,353
合 計	22,171,721	5,792,961	132,894	255,000	12,151,784	3,839,082

12,861,064 (千円)
≒128億

事業費負担の考え方について

支出項目	事業費	負担割合		負担割合		負担割合	
		地元	町	地元	町	地元	町
道路工事	5億円	2.5億円	2.5億円	0億円	5億円	0億円	5億円
公園工事（調整池含む）	5億円	2.5億円	2.5億円	0億円	5億円	0億円	5億円
下水道工事	5億円	2.5億円	2.5億円	0億円	5億円	町が別に整備	
その他工事（整地工事など）	7億円	3.5億円	3.5億円	7億円	0億円	7億円	0億円
調査設計費	6億円	3億円	3億円	1億円	5億円	1億円	5億円
建物等補償費	20億円	10億円	10億円	16億円	4億円	16億円	4億円
事務費	2億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円
合計		25億円	25億円	25億円	25億円	22.5億円	22.5億円
（割合）	50億円	50%	50%	50%	50%	50%	50%

（考え方A）

（考え方B）

（考え方C）

※この表は考え方を例として示したものであり、実際の数字とは異なります。

※考え方Bを採用した理由としては次の事が挙げられます。

- 1 町の負担分は、原則として公共施設として最終的に町に管理替えされるものを対象とするため
- 2 区画整理事業で施行する他の工事（道路・公園・宅地整地）と一体で下水道工事を施工した方が効率的であるため

回答

<田端西地区の問題について>

【田端拠点づくり課】

お手紙の中で寒川町に対するご意見を読み取って回答させていただきます。

まず、「田端自治会と町との約束があるのに一度も何の話もなく区画整理組合と行政西地区担当で下水道工事費の半分を地元で出す様、ことが進められています。」との件について回答いたします。

田端西地区の下水道整備については、平成5年に町が美化センターを更新する際、田端自治会及び田端都市計画審議委員会の要望に対し町が回答した文書の中に記載があります。ご提案者様のご指摘は、「田端自治会と町とのやりとりが、田端自治会から「田端西地区土地区画整理組合設立準備会」（以下、組合設立準備会という）と町になってしまった。よって、田端自治会に対しは何も説明していないのでは？」との事だと思います。

これには次の経緯があるため、町は組合設立準備会に対して説明をしてきました。

下水道整備については、平成29年に田端自治会として田端西地区にお住まいの方の了解が得られれば土地区画整理事業で整備する事によしとするとの事でした。

確かに自治会の会員の中にはこの事に満足されない方もいたようですが、大勢の方がこの事によしとするとの結論になったと聞いています。それを受けて、町は田端西地区にお住まいの方に個別訪問を行い、事情を説明したところ、概ねの方はご理解いただけましたので、下水道整備については組合設立準備会へ向けての説明をしてきたところです。

また、土地区画整理事業で整備される公共施設（道路・公園・下水道）等の費用については、町からの助成金で実施しています。

よって、下水道工事費についても、道路工事費などと同様に町の助成金を充当しており、下水道工事費の半分を田端西地区の組合員が負担しているとのことのご指摘には、あたりません。

次に「寒川地区で下水道工事費を出した地域があったらお知らせください」との件について回答いたします。

寒川町には田端西地区と同様の組合施行の土地区画整理事業の先例はありません。しかし、都市計画法に基づく開発行為や寒川町開発指導要綱による開発行為で公共施設が整備される事例があります。例えば一定の区域について、道路を造って宅地分譲する場合などは、道路内に埋設する下水道本管は開発許可を受けた者が自費により設置します。そして、工事完了後には町が管理を引き継ぎます。

また、「この件を町民の皆さんに知ってほしく、今年5月に町民窓口課に行った所、田端西地区の担当者がすぐに来て、私の持参した資料をその場で没収されてしまいました」との件について回答いたします。

この件については、令和4年5月にご提案者様が町民窓口課に来られた際、対応した職員が田端拠点づくり課の職員を呼んだ際の事だと思います。この時、持参した資料を「没収された」との事ですが、町の認識としては、ご提案者様が資料を持って事情を説明され

た後、お帰りになる際にコピーがあるからと置いていかれたもので、資料をそのままカウンターに放置する訳にもいかないため、町で保管したのが正確なやりとりだと思います。

「没収」という言葉の意味は「強制的に取り上げること」であり、ご提案者様から町職員が強制的に資料を取り上げた事実はありませんので、お手紙の中で「没収されてしまいました」との記載は事実と異なると思います。

以上、いただいたお手紙の内容から、寒川町に対するご意見を3点として回答させていただきました。

なお、田端西地区での下水道整備については、過去、ご提案者様より同様の内容に関する町長あての手紙をいただきまして、令和3年7月19日に文書にて回答しております。

よろしく願いいたします。